

一般質問

奥田 寛
いづれの派にも所属しない議員

児童福祉

定例会では、提案された諸議案に関係なく、議員自身が議長に通告し、市長及び関係理事者に質問する日（一般質問日）を設けています。今定例会は、6月20日、21日に11人の議員が活発な質問を展開しました。ここにその一部を掲載します。詳細は、市議会ホームページでご覧いただけますので、是非活用ください。

会派名簿

公明党（4名）
大北かずけ・亀甲義明
森下みや子・成谷文彦
日本共産党（3名）
竹森 衛・今西貴昭
西川正克

自民党（4名）
榎本利明・佐藤太郎
井ノ上剛・竹田のぶや
練 政（2名）
廣井一隆・大保由香子
蘇政会（2名）
松木雅徳・たけだやすひこ
すぎやねん福原（2名）
榎尾幸雄・小川和俊

青丹会（2名）
うすい卓也・松尾高英
自由民主党（2名）
奥田英人・細川佳秀
いづれの会派にも所属しない議員（3名）
奥田 寛・原山大亮
杉井康夫
（平成29年6月20日現在）

問 こども園の指定管理、民間委託について過去に何度か「やる」という返事を得ている。認識は。また、時期は。
答 本市では、公立の保育所と幼稚園を組み合わせ「こども園」としている。公立の幼稚園部分は、個別に学校教育法等により管理者が定められており、民間委託や指定管理者制度を導入できない。保育所部分を無理やり切り離し、指定管理者制度を導入するのは、保育所と幼稚園を一体的に運営しているため現実的には難しい。どういう形であれ

ば指定管理者制度を導入できるのか、市有施設再配置検討審議会や教育施設再配置検討審議会の審議も踏まえ検討したい。
問 完全に保育所にするか、認定こども園にすれば指定管理にできる。やろうと思えばやり方はいくらでもある。市長から、直接答を聞きたい。
答 いずれかには指定管理をしたい。時期は、今のところ未定である。
問 30〜40年前、4・5歳の人口は今の2倍あり、幼稚園や保育所に入っていた。つまり、それをするだけの施設面積があった。面積を理由に待機児童が出るのはおかしい。具体的には、公立の単独幼稚園を認可外保育園に引受けて頂き、認可保育園にするなどということもできるはずである。使える面積があるのに、

新しく建物を作る必要はない。フアシリテイマネジメントの発想の中に、私立の保育園の面積をきちんと計算に入れ検討するよう一年前に投げかけた。その答えは。
答 FMの取り組みは、各公共施設の基本的な管理方法を定めるのを目的に進めている。直接的には民間の施設は対象には含んでいないが、公共施設等総合管理計画の実施方針の各項目の中に、民間との連携、民間活力の活用も掲げている。民間ができることは民間で、行政が行うべきことは行政でという部分を見きわめ、民間とも連携し進めたい。
問 三浦市長の時代に、公立5園、私立7園以外は認可しないとの約束があったのに、約束が違ふと不満を述べている私立の方がおられるが、そういう約束があったのか。

答 30年前の市長が約束された、7つの認可園以外は認可しないとこの事は、記録も残っておらず、発言場所も不明である。待機児童の解消策として、現在、事業認可の保育園で分園を整備したいという計画もある。今後、待機児童解消策として、国の補助申請や補正予算をつけながら考えたい。

八木駅南と庁舎

問 平成26年3月の債務負担行為に対して、議会側は、駐車場や交通渋滞に対しきちんと対策するよう条件を付けている。八木駅周辺の渋滞解消には何の動きもないが、決議を無視しているのか。
答 附帯決議がついた八木駅周辺の道路渋滞の解消は、交通渋滞対策の一環として、昨年度、交通量調査を実施した。平成27年から県警と柳町交差点の交通対策について協議を始め、東進左折の車両がスムーズに通過できるよう、南進右折を時差信号に、その間、東進左折を矢印で青表示とすると決まった。今年度中に実施予定である。
問 24号線の北向きの混雑解消には、もう少し大がかりな工事等が伴わなければできない気がする。1,100坪の分庁舎は、受付窓口の時間は夕方の方の延長もあつたかと思う。渋滞時間の来庁や退庁もあり得るが認識は。
答 開庁時間の延長は考えていない。渋滞対策の効果や、新分庁舎の供用開始後の状況などを確認する必要がある。必要に応じてやっていきたい。
問 八木北の立体駐車場を壊